

(付録)

◆世界主要都市 日本との時差◆

世界主要都市	日本との時差	日本の正午
日本・韓国	0 (時差無)	正午
台湾・中国・シンガポール・マレーシア・フィリピン・モンゴル・バリ島・オーストラリア(パース)ロシア(イルクーツク)	-1時間	午前11時
ベトナム・ラオス・カンボジア・タイ・インドネシア(ジャカルタ)・ロシア(ノボシブルスク)	-2時間	午前10時
ミャンマー	-2時間半	午前9時30分
バンガラデシュ(ラサ)	-3時間	午前9時
インド・スリランカ・ネパール(-3時間15分)	-3時間半	午前8時30分
パキスタン	-4時間	午前8時
アラブ首長国連邦	-5時間	午前7時
イラン	-5時間半	午前6時30分
イラク・エチオピア・サウジアラビア・ケニア・タンザニア・マダガスカス・ロシア(モスクワ)	-6時間	午前6時
ギリシャ・ルーマニア・イスラエル・ヨルダン・フィンランド・シリア・トルコ・南アフリカ・ブルガリア・エジプト	-7時間	午前5時
イタリア・オーストリア・オランダ・スイス・スウェーデン・スペイン・ベルギー・デンマーク・ドイツ・ノルウェー・ハンガリー・フランス	-8時間	午前4時
アイルランド・ポルトガル・モロッコ・イベリア・イギリス・ガーナ・セネガル	-9時間	午前3時
アルゼンチン・ウルグアイ・ブラジル(リオ・サンパウロ)	-12時間	午前0時
ベネズエラ・パラグアイ・ドミニカ・ボリビア・チリ・トリニダード・トバコ・ブラジル(マナウス)・カナダ(プリンスエドワード)	-13時間	前日午後11時
コロンビア・ジャマイカ・エクアドル・ハイチ・パナマ・キューバ・ペルー・ カナダ(東部:トロント・モントリオール)	-14時間	前日午後10時
アメリカ(東部:ワシントン・ニューヨーク)	-15時間	前日午後9時
エルサルバドル・ニカラグア・グアテマラ・ホンジュラス・コスタリカ・メキシコ・カナダ(中部:ウィニペグ)アメリカ(中部:シカゴ)	-16時間	前日午後8時
カナダ(山岳部:バンフ・カルガリー)	-17時間	前日午後7時
アメリカ(山岳部:フェニックス)	-17時間	前日午後7時
カナダ(西海岸:バンクーバー・ビクトリア)	+1時間	午後1時
アメリカ(西海岸:サンフランシスコ・ロサンジェルス)	+2時間	午後2時
パプアニューギニア・グアム・サイパン	+3時間	午後3時
ニューカレドニア・ロシア(ナホトカ)	+4時間	午後4時
ニュージーランド・ナウル・フィジー	+4時間	午後4時
トンガ	+4時間	午後4時

上記はサマータイムを実施していない場合の一般的な時差。サマータイム実施は、欧州から北米、中米、アジア、アフリカ、オセアニア他、世界各国または各地域にて、導入されているが、非実施国(地域)や、また流動する場合もあるので注意が必要。(同国内でも複数の時間帯が併存している場合有)

Copyright (C) 2003 Happy World Corporation. All Rights Reserved.

◆アジア主要地域の祝祭日—2004年—◆

参考資料：JETROホームページ「情報玉手箱」
<http://www.jetro.go.jp/jnews/holiday/index.html>

※ 掲載の内容の他にも、諸般の事情によって多少の例外・変更がある場合もあります。

必ずご自身でもご確認下さい。

※ その他地域についても、JETROホームページ上記アドレスに掲載されています。

○タイ バンコク

1月1日	木	正月	New Year
2月22日	日	中国正月	Chinese New Year
3月5日	金	万仏節	Makha Bucha Day
4月6日	火	チャクリ朝記念日	King Rama 1st and Chakri Day
4月13日	火	ソンクラーン節	Songkran Day
4月14日	水	同上	Songkran Day
4月15日	木	同上	Songkran Day
5月3日	月	メーデー（振替）	National Labour Day (Substitution)
5月5日	水	国王即位記念日	Coronation Day
6月2日	水	仏誕節	Wisakha Bucha Day
8月2日	月	入安節（振替）	Buddhist Lent (Substitution)
8月12日	木	王妃誕生日	H.M.The Queen's Birthday
10月25日	月	チュラロンコン大王祭（振替）	King Chulalongkorn's Day (Substitution)
12月6日	月	国王誕生日（振替）	H.M.The King's Birthday (Substitution)
12月10日	金	憲法記念日	Constitution Day
12月31日	金	年末休暇	New Year's Eve

○バングラデシュ ダッカ

2月1日	日	犠牲祭※	Eid-ul-Azha
2月2日	月	犠牲祭※	Eid-ul-Azha
2月3日	火	犠牲祭※	Eid-ul-Azha
2月21日	土	ベンガル語国語化運動記念日	Shaheed Day
3月3日	水	アシュラ※	Ashura
3月26日	金	独立記念日	Independence Day
4月14日	水	ベンガル新年	Bengali New Year
5月1日	土	メーデー	May Day
5月3日	月	仏誕祭※	Buddha Purnima
5月4日	火	マホメット生誕祭※	Eid-e-Milad-un-Nabi
8月7日	土	ジャンマシュトミ※	Janmashtami
9月25日	土	ドゥルガプジャ※	Durga Puja
10月2日	土	シャベ・バラット※	Shab-e-Barat
11月7日	日	革命・連帯記念日	Nationl Revolution & Solidarity Day
11月12日	金	シャベ・カダール※	Shab-e-Quadar
11月13日	土	ジャマトウル・ビダ※	Janmat-ul-Bida
11月15日	月	断食明け大祭※	Eid-ul-Fitr
11月16日	火	断食明け大祭※	Eid-ul-Fitr
11月17日	水	断食明け大祭※	Eid-ul-Fitr
12月16日	木	戦勝記念日	Victory Day
12月25日	土	クリスマス	Christmas Day

※月齢により変更の可能性あり

○中国 香港

1月1日	木	元旦	The first day of January
1月22日	木	旧暦正月元旦	Lunar New Year's Day
1月23日	金	旧暦正月第2日	The second day of the Lunar New Year
1月24日	土	旧暦正月第3日	The third day of the Lunar New Year
4月5日	月	清明節	Ching Ming Festival

4月9日	金	聖金曜日	Good Friday
4月10日	土	聖金曜日翌日	The day following Good Friday
4月12日	月	イースター・マンデイ	Easter Monday
5月1日	土	労働節	Labour Day
5月26日	水	仏誕	The Buddha's Birthday
6月22日	火	端午節	Tuen Ng Festival
7月1日	木	香港特別行政区成立記念日	Hong Kong Special Administrative Region Establishment Day
9月29日	水	中秋節翌日	The day following Chinese Mid-Autumn Festival
10月1日	金	国慶節	National Day
10月22日	金	重陽節	Chung Yeung Festival
12月25日	土	クリスマス	Christmas Day
12月27日	月	クリスマス後第一平日	The first weekday after Christmas Day

北京

1月1日	木	元日	元日
1/22-1/28	木-水	春節	春節
5/1-5/7	土-金	労働節	労働節
10/1-10/7	金-木	建国記念日	国慶節

※中国の休日は直前に公表されるため、上記はあくまでも予定。

※春節、労働節、建国記念日の法定の休暇は3日間だが、慣例的に前後の土日を振替えることで1週間の休暇となっている。

上海

1月1日	木	元日	元日
1/22-1/28	木-水	春節	春節
5/1-5/7	土-金	労働節	労働節
10/1-10/7	金-木	建国記念日	国慶節

※中国の休日は直前に公表されるため、上記はあくまでも予定。

※春節、労働節、建国記念日の法定の休暇は3日間だが、慣例的に前後の土日を振替えることで1週間の休暇となっている。

大連

1月1日	木	元日	元日
1/22-1/28	木-水	春節	春節
5/1-5/7	土-金	労働節	労働節
10/1-10/7	金-木	建国記念日	国慶節

※中国の休日は直前に公表されるため、上記はあくまでも予定。

※春節、労働節、建国記念日の法定の休暇は3日間だが、慣例的に前後の土日を振替えることで1週間の休暇となっている。

○インド ムンバイ

1月26日	月	共和国記念日	Republic Day
2月2日	木	イスラム教謝肉祭	Bakri Id (Id-Uz-Zua)
2月18日	水	ヒンドゥ教シバラトリー祭	Mahashivratri
3月2日	火	イスラム教新年祭	Moharrum
3月30日	火	ヒンドゥ教ラーマ誕生日	Ram Navmi
4月3日	土	ジャイナ教教祖誕生日	Mahavir Jayanti
4月9日	金	キリスト教イースター祭	Good Friday
4月14日	水	ババサヘーブアンベードカル博士誕生日	Dr. Babasaheb Ambedkar Jayanti
5月1日	土	マハラシュトラ州の日	Maharashtra Day
5月4日	火	釈迦誕生日	Buddha Pournima
8月20日	金	ゾロアスター教新年	Parshi New Year Day (Shahenshahi)
9月18日	土	ヒンドゥ教ガネーシャ祭	Ganesh Chaturthi
10月2日	土	マハトマ・ガンジー誕生日	Mahatma Gandhi Jayanti
10月22日	金	ヒンドゥ教ダシヤラー祭	Dashra
11月12日	金	ヒンドゥ教ディワリ祭ラクシュミー祝福	Diwali Amavasya (Laxmi Pujan)
11月15日	水	イスラム教断食明け祭	Ramazan Id (Id-UI-Fitar)
11月26日	金	シク教ナナック誕生日	Guru Nanak Jayanti
12月25日	木	キリスト教クリスマス	Christmas

ニューデリー

1月26日	月	共和国記念日	Republic Day
2月2日	月	イスラム教謝肉祭	Bakri Id (Id-Uz-Zua)
2月18日	水	ヒンズー教シバラトリー祭	Mahashivaratri
3月7日	日	ヒンドゥ教春祭	Holi
3月2日	火	イスラム教新年祭	Moharrum
3月21日	日	マハラシュトラ州新年	Gudipadva
3月30日	火	ヒンズー教ラーマ誕生日	Ram Navmi
4月3日	土	ジャイナ教教祖誕生日	Mahavir Jayanti
4月9日	金	キリスト教イースター祭	Good Friday
4月14日	水	ババサヘーブアンバーディカル博士誕生日	Dr.Babasaheb Ambedkar Jayanti
5月1日	土	マハラシュトラ州の日	Maharashtra Day
5月4日	火	釈迦誕生日	Buddha Pournima
8月15日	日	独立記念日	Independence Day
8月20日	金	ゾロアスター教新年	Parshi New Year Day (Shahenshahi)
9月18日	土	ヒンドゥ教ガネーシャ祭	Ganesh Chaturthi
10月2日	土	マハトマ・ガンジー誕生日	Mahatma Gandhi Birthday
10月22日	金	ヒンズー教デュサラ・ラーマ祭	Dashra
11月12日	金	ヒンズー教新年祭ラクシュミー祝福	Diwali Amavasya (Laxmi Pujan)
11月14日	日	ヒンズー教新年祭バウビー祝福	Diwali (Bhaubeej)
11月15日	月	イスラム教断食明け祭	Ramazan Id (Id-Ul-Fitar)
11月26日	金	シーク教ナナック誕生日	Guru Nanak Jayanti
12月25日	土	キリスト教クリスマス	Christmas

○インドネシア

ジャカルタ

1月1日	木	西暦新年	Libur Tahun Baru Masehi
1月22日	木	中国正月	Tahun Baru Imlek 2555
2月2日	月	2月1日(日)犠牲祭の振替休日	Libur Idul Adha 1424 H yang diperingati hari Minggu tanggal 1 Februari
2月23日	月	2月22日(日)イスラム暦新年の振替休日	Libur Tahun Baru Hijriyah 1425 yang diperingati hari Minggu tanggal 22 Februari
3月22日	月	3月21日(日)サカ暦新年の振替休日	Libur Hari Raya Nyepi yang diperingati hari Minggu tanggal 21 Maret
4月9日	金	聖金曜日	Libur Wafat Yesus Kristus
5月3日	月	5月2日(日)のモハメッド生誕祭の振替休日	Libur Maulid Nabi Muhammad SAW yang diperingati hari Minggu tanggal 2 Mei
5月20日	木	キリスト昇天祭	Libur Kenaikan Yesus Kristus
6月3日	木	釈迦記念日	Libur Hari Raya Waisak
8月17日	火	独立記念日	Libur Hari Kemerdekaan RI
9月13日	月	9月12日(日)のモハメッド昇天祭の振替休日	Libur Isr'Mi'raj Nabi Muhammad SAW yang diperingati hari Minggu tanggal 12 September
11月14日	日	断食明け祭	Libur Idul Fitri 1425 Hijriah
11月15日-16日	月-水	断食明け祭	Libur Idul Fitri 1425 Hijriah
12月25日	土	クリスマス	Libur Hari Raya Natal
11月17日-19日	木-金	有給休暇 一斉取得奨励日	Cut bersama

(注) 犠牲祭、断食明け祭は、期日が変更されることが有り得る。

祝祭日、有給休暇一斉取得奨励日は、Business News 6941/1-8-2003掲載の

「HARI LIBUR NASIONAL DAN CUTI BERSAMA TAHUN 2004 (2003年7月17日付け宗教大臣決定2003年第357号、労働移住大臣決定2003年191号及び国家機構開発担当大臣決定No.03/SKB/M.PAN/7/2003)」に基づいて記入。

有給休暇一斉取得奨励日(Cuti Bersama)は、2003年から導入された制度。

2004年の奨励日は、上記決定で定められている。

○韓国

ソウル

1月1日	木	正月	New Year's Holiday
1月21日～23日	水-金	旧正月	Folk Customs Day
3月1日	月	独立運動記念日 (三一節)	Independence Day
4月5日	月	植林の日	Arbour Day
5月1日	土	勤労者の日	Labour Day
5月5日	水	子供の日	Children's Day
5月26日	水	釈迦誕生日	Budda's Birthday
6月6日	日	戦没者慰霊日 (顕忠日)	Memorial Day
7月17日	土	憲法記念日 (制憲節)	Constitution Day
8月15日	日	解放記念日 (光復節)	Liberation Day
9月27日～29日	月-水	お盆 (陰曆)	Korean Thanks Giving Day
10月3日	日	建国記念日 (開天節)	National Foundation Day
12月25日	土	クリスマス (キリスト誕生日)	Christmas

○マレーシア

クアラルンプール

1月1日	木	元旦	New Year's Day
1月22日	木	中国正月	Chinese New Year
1月23日	金	中国正月	Chinese New Year
2月1日	日	首都制定日	Federal Territory Day
2月1日	日	聖地巡礼祭	Hari Raya Qurban
2月2日	月	振替休日	
2月3日	火	振替休日	
2月22日	日	イスラム暦元旦	Awal Muharram
2月23日	月	振替休日	
5月1日	土	メーデー	Worker's Day
5月2日	日	モハメッド誕生日	Prophet Muhammad's Birthday
5月3日	月	釈迦誕生日	Wesak Day
5月4日	火	振替休日	
6月5日	土	国王誕生日記念日	Birthday of SPB Yang di-Pertuan Agong
8月31日	火	独立記念日	National Day
11月11日	木	ヒンズー灯明祭	Deepavali
11月14日	日	断食明け大祭	Hari Raya Puasa
11月15日	月	断食明け大祭	Hari Raya Puasa
11月16日	火	振替休日	
12月25日	土	クリスマス	Christmas Day

○ミャンマー
ヤンゴン

1月4日	日	独立記念日	Independence Day
2月12日	木	連邦の日	Union Day
3月2日	火	農民の日	Farmers' Day
3月5日	金	ダバウン月の満月	Dabaung Full Moon Day
3月27日	土	国軍記念日	Armed Forces Day
4月12日	月	水祭り	Water Festival
4月13日	火	水祭り	Water Festival
4月14日	水	水祭り	Water Festival
4月15日	木	水祭り	Water Festival
4月16日	金	ミャンマー新年	Myanmar New Year
5月1日	土	メーデー	May Day
5月3日	月	カソン月の満月	Kasone Full Moon Day
7月19日	月	殉職者の日	Martyrs Day
7月31日	土	ワーズー月の満月	Waso Full Moon Day
10月28日	木	ダディンジュツ月の満月	Thadinkyut Full Moon Day
11月26日	金	ダザウンモン月の満月	Tasaungmone Full Moon Day
12月12日	日	国民の日	National Day
12月25日	土	クリスマス	Christmas Day
未定		イスラム教祝日（間際に発表される）	Eid Day
未定		ヒンズー教祝日（間際に発表される）	Deepavali Day

○パキスタン
カラチ

2月1～2日	日・月	犠牲祭※	Eid-ul-Azha
3月1～2日	月・火	モハラム※	Moharam
3月23日	火	共和制記念日	Pakistan Day
5月1日	土	メーデー	Labour Day
5月2日	日	モハメッド生誕記念日※	Eid-Mallad-un-Nabi
8月14日	土	独立記念日	Independence Day
11月9日	火	イクバル（国家的詩人）生誕記念日	Allama Iqbal Day
11月12日	金	断食月最終金曜日※	Juma-tul-Wida
11月14～15日	日・月	断食明け大祭※	Eid-ul-Fitr
12月25日	土	ジンナー（建国の父）生誕記念日	Birth of Quaid-e-Azam

※は月齢により変更される可能性がある

○フィリピン
マニラ

1月1日	木	元旦	New Year's Day
4月8日	木	聖木曜日	Maundy Thursday
4月9日	金	戦争記念日及び	Bataan and Corregidor Day
		聖金曜日	Good Friday
5月1日	土	メーデー	Labor Day

6月12日	土	独立記念日	Philippine Independence Day
8月29日	日	英雄記念日	National Heroes Day
11月1日	月	万聖節	All Saints Day
11月14日	日	ラマダン明け(変更有り)	Eidul Fitr (subject to change)
11月30日	火	ボニファシオ記念日	Andres Bonifacio Day
12月25日	土	クリスマス	Christmas Day
12月30日	木	リサル記念日	Jose Rizal Day
12月31日	金	大晦日	New Year's Eve

○シンガポール

シンガポール

1月1日	木	元旦	New Year's Day
1月22日	木	旧正月/中国正月	Chinese New Year
1月23日	金	旧正月/中国正月	Chinese New Year
2月1日	日	ハリヤハジ/巡礼祭 *1	Hari Raya Haji
4月9日	金	聖金曜日	Good Friday
5月1日	土	メーデー/労働祭	Labour Day
6月2日	水	ベッサクデイ/釈迦誕生日	Vesak Day
8月9日	月	独立記念日	National Day
11月11日	木	デパバリ/インド正月 *3	Deepavali
11月14日	日	ハリヤプアサ/マレー正月 *2	Hari Raya Puasa
12月25日	土	クリスマス	Christmas Day

*1・2それぞれ月曜日は振替休日となります。

*3 デパバリ(インド正月) Deepavali はインドの習慣に基づき変更があることがあります。

○スリランカ

コロンボ

1月7日	水	満月祭	DURUTHU FULL MOON POYA DAY
1月15日	木	タミール豊穡祭	TAMIL THAI PONGAL DAY
2月1日	日	ハジ祭	HADJI FESTIVAL DAY
2月4日	水	国民の祝日	NATIONAL DAY
2月5日	木	満月祭	NAVAM FULL MOON POYA DAY
2月18日	水	ヒンズー教神聖日	MAHASIVARATHRI DAY
3月6日	土	満月祭	MEDIN FULL MOON POYA DAY
4月5日	月	満月祭	BAK FULL MOON POYA DAY
4月9日	金	聖金曜日	GOOD FRIDAY
4月12日	月	シンハラ・タミール新年前日	DAY PRIOR TO SINHALA & TAMIL NEW YEAR DAY
4月13日	火	シンハラ・タミール元日	SINHALA AND TAMIL NEW YEAR DAY
5月1日	土	メーデー	MAY DAY
5月2日	日	マホメット誕生日	HOLY PROPHET'S BIRTHDAY
5月4日	火	ヴェサック満月祭	VESAK FULL MOON POYA DAY
5月5日	水	ヴェサック第二日	DAY FOLLOWING VESAK FULL MOON POYA DAY

6月2日	水	満月祭	POSON FULL MOON POYA DAY
7月2日	金	満月祭	ESALA FULL MOON POYA DAY
7月31日	土	満月祭	ADHI ESALA FULL MOON POYA DAY
8月29日	日	満月祭	NIKINI FULL MOON POYA DAY
9月28日	火	満月祭	BINARA FULL MOON POYA DAY
10月27日	水	満月祭	VAP FULL MOON POYA DAY
11月11日	木	ヒンズー記念日	DEEPAVALI FESTIVAL DAY
11月14日	日	ラマザン祭	RAMAZAN FESTIVAL DAY
11月26日	金	満月祭	IL FULL MOON POYA DAY
12月25日	土	クリスマス	CHRISTMAS DAY
12月26日	日	満月祭	UNDUVAP FULL MOON POYA DAY

○ベトナム

ハノイ

1月1日	木	元旦	New Years Day
1月21日	水	テト（旧正月）	Lunar New Year Holiday
1月22日	木	テト（旧正月）	Lunar New Year Holiday
1月23日	金	テト（旧正月）	Lunar New Year Holiday
1月24日	土	テト（旧正月）	Lunar New Year Holiday
1月26日	月	テト（旧正月）振替休日	
4月30日	金	南部ベトナム開放記念日	Victory Day
5月1日	土	メーデー	International Labor Day
5月3日	月	メーデー（振替休日）	
9月2日	木	国慶節	National Day

ホーチミン

1月1日	木	元旦	New Years Day
1月21日	水	テト（旧正月）	Lunar New Year Holiday
1月22日	木	テト（旧正月）	Lunar New Year Holiday
1月23日	金	テト（旧正月）	Lunar New Year Holiday
1月24日	土	テト（旧正月）	Lunar New Year Holiday
1月26日	月	テト（旧正月）振替休日	
4月30日	金	南部ベトナム開放記念日	Victory Day
5月1日	土	メーデー	International Labor Day
5月3日	月	メーデー（振替休日）	
9月2日	木	国慶節	National Day

◆世界各国の電圧・プラグ方式◆

出典：FamiNet ホームページ：http://www.faminet.co.jp

世界の電源電圧は、おもに次の3つに大別できます。	
AC120V地域：	アメリカ、カナダ、グアム、ハワイ、中南米等（一部AC110V/127Vの地域もあります）
AC220V地域：	ヨーロッパ（イギリス除く）、アフリカのほとんどの国、東南アジア、中国
AC240V地域：	イギリス、シンガポール、マレーシア、オセアニア等（一部AC230Vの地域もあります）

プラグ形状

A	<p style="text-align: center;">15A 125V</p>	O	<p style="text-align: center;">10A 250V</p>
B	<p style="text-align: center;">5A 250V</p>	Bf	<p style="text-align: center;">13A FUSED 250V</p>
C	<p style="text-align: center;">6A 250V</p>	B3	<p style="text-align: center;">6A 250V</p>
S E	<p style="text-align: center;">6A 250V</p>		

アジア

国名	都市名	電圧(V)	周波数(Hz)	プラグ形式
日本	東京	100	50	A
	大阪	100	60	A
アフガニスタン・イスラム国	カブール	220	50	B,C
インド	ニューデリー	230	50	B,C
インドネシア共和国	ジャカルタ	220/127	50	B,C
カンボジア王国	プノンペン	120	50	C
シンガポール共和国	シンガポール	230	50	B3,Bf
スリランカ民主社会主義共和国	コロンボ	230	50	B3
大韓民国	ソウル	100/220	60	A,C,O
(台湾)	台北	110	60	A
タイ王国	バンコク	220	50	Bf,C
中華人民共和国	北京	220	50	A,B3,Bf,C,O
(香港)	香港	220	50	B,B3,Bf
ネパール王国	カトマンズ	220	50	C
パキスタン・イスラム共和国	イスラマバード	230	50	B,B3,C
バングラデシュ共和国	ダッカ	115/220	50	C
フィリピン共和国	マニラ	110/240	60	A,C
ブルネイ・ダルサラーム国	バンダルスリブガワン	120/220	50	Bf
ベトナム社会主義共和国	ハノイ	110/220	50	A,C
マレーシア	クアラルンプル	240	50	B,Bf,C
ミャンマー連邦	ヤンゴン	230	50	B,B3,C
モンゴル国	ウランバートル	220	50	不明
ラオス人民民主共和国	ビエンチャン	220	50	C

中近東

国名	都市名	電圧(V)	周波数(Hz)	プラグ形式
アラブ首長国連邦	アブダビ	220/230	50	B,B3,Bf
イエメン共和国	サアナ	220/230	50	B,Bf,C
イスラエル共和国	エルサレム	230	50	Bf,C,O
イラク共和国	バグダッド	220	50	B,Bf,C
イラン・イスラム共和国	テヘラン	220	50	Bf,C
オマーン国	マスカット	230	50	B3,Bf
カタール国	ドーハ	240	50	Bf
キプロス共和国	ニコシア	240	50	Bf
クウェート国	クウェート	240	50	B,C
サウジアラビア共和国	リヤド	127/220	50	A,B3,Bf,C
シリア・アラブ共和国	ダマスカス	115/220	50	B,C
トルコ共和国	アンカラ	220	50	A,B,C
ヨルダン・ハシミテ王国	アンマン	220	50	B3,Bf
レバノン共和国	ベイルート	110/220	50	C

アフリカ

国名	都市名	電圧(V)	周波数(Hz)	プラグ形式
アルジェリア民主人民共和国	アルジェ	127/220	50	A,Bf,C
エジプト・アラブ共和国	カイロ	220	50	B,Bf
エチオピア人民共和国	アディスアベバ	220	50	C
ケニア共和国	ナイロビ	240	50	B,C
ナイジェリア連邦共和国	アブジャ	230	50	B,Bf,C
南アフリカ共和国	プレトリア	220/230	50	B,Bf,C

北米

国名	都市名	電圧(V)	周波数(Hz)	プラグ形式
アメリカ合衆国	ワシントン	120	60	A
アメリカ合衆国(アラスカ)	ノーム	120/240	60	A
カナダ	オタワ	120	60	A

太平洋

国名	都市名	電圧(V)	周波数(Hz)	プラグ形式
オーストラリア	キャンベラ	240	60	O
グアム	アガナ	120	50	A
ニューカレドニア	ヌーメア	220	50	B,B3,C
ニュージーランド	ウェリントン	230	50	O
フィジー共和国	スバ	120/240	50	A,B,C,O

欧州

国名	都市名	電圧(V)	周波数(Hz)	プラグ形式
アイスランド共和国	レイキャビク	220	50	C
アイルランド	ダブリン	220	50	C
イタリア共和国	ローマ	125/220	50	C
オーストリア共和国	ウィーン	220	50	C
オランダ	アムステルダム	220	50	C
ギリシャ共和国	アテネ	220	50	C
イギリス	ロンドン	240	50	B,B3,Bf,C
アイルランド連合王国	ダブリン	240	50	B,B3,Bf,C
クロアチア共和国	ザグレブ	220	50	C
スイス連邦	ベルン	220	50	B,B3,Bf,C
スウェーデン王国	ストックホルム	220	50	C
スペイン	マドリッド	127/220	50	A,C
スロバキア共和国	ブラチスラバ	220	50	C
チェコ共和国	プラハ	220	50	C
デンマーク王国	コペンハーゲン	220	50	C
ドイツ連邦共和国	ベルリン	220	50	C
ノルウェー王国	オスロ	230	50	C
ハンガリー共和国	ブダペスト	220	50	C
フィンランド共和国	ヘルシンキ	220	50	C
フランス共和国	パリ	127/220	50	C
ブルガリア共和国	ソフィア	220	50	C
ベルギー王国	ブリュッセル	127/220	50	C
ポーランド共和国	ワルシャワ	220	50	B,B3,C
マルタ共和国	バレッタ	240	50	B3,Bf
モナコ公国	モナコ	127/220	50	C
ユーゴスラビア連邦共和国	ベオグラード	220	50	C
ルーマニア	ブカレスト	220	50	C
ルクセンブルク大公国	ルクセンブルク	120/220	50	C

NIS諸国

国名	都市名	電圧(V)	周波数(Hz)	プラグ形式
ウクライナ	キエフ	127/220	50	A,C
ウズベキスタン共和国	タシケント	127/220	50	A,C
カザフスタン共和国	アルマティ	127/220	50	A,C
ベラルーシ共和国	ミンスク	127/220	50	A,C
ロシア連邦	モスクワ	127/220	50	A,C

中南米

国名	都市名	電圧(V)	周波数(Hz)	プラグ形式
キューバ共和国	ハバナ	110	60	A,Bf,C
グアテマラ共和国	グアテマラシティ	120	60	A
パナマ共和国	パナマ	120	60	A,Bf
メキシコ合衆国	メキシコシティ	127	60	A
アルゼンチン共和国	ブエノスアイレス	220	50	Bf,C,O
ウルグアイ共和国	モンテビデオ	220	50	B3,Bf,C
エクアドル共和国	キト	110/120	60	A
コロンビア共和国	サンタフェボゴタ	110/120	60	A
チリ共和国	サンティアゴ	220	50	B3,C
パラグアイ共和国	アスンシオン	220	50	A,C
ブラジル連邦共和国	ブラジリア	127/220	60	A,C
ベネズエラ共和国	カラカス	120	60	A
ペルー共和国	リマ	220	60	A,C
ボリビア共和国	ラパス	110/220	50	A,C

◆国際宅配便◆

国際宅配便サービスのある会社は多数ありますが、代表的に以下のようなものがあります。

国際スピード郵便 (EMS) http://www.post.japanpost.jp/service/intel_service/ems.html

日本郵政公社のサービスで、リーズナブルな金額で世界121カ国・地域へ発送できます。50カ国・地域あてのEMSについては、追跡システムにより追跡情報が確認できます。

国際宅配便

① OCS海外新聞普及株式会社 <http://www.ocs.co.jp>

各新聞社支援の元に外国送りの新聞の一手取扱機関として創立され、そのノウハウを活用した国際宅配サービスを行なっています。小荷物から大きな梱包の荷物・特殊取扱い貨物までドア・ツー・ドアで輸送します。

② DHL JAPAN <http://www.dhl.co.jp/>

各種ビジネス小荷物やビジネス書類を、いち早く海外とやり取りするのに便利なサービスです。土日の集荷・配達については扱っていない場合があるので、問い合わせが必要です。

③ FEDEX JAPAN <http://www.fedex.com/jp/>

自社運航機を有する世界最大の貨物専用航空会社だから、どんなサイズも重量もお引き受けできます。

④ ヤマト運輸株式会社 <http://www.kuronekoyamato.co.jp/kokusai/kokutaku.html>

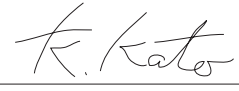
日本の大手企業で、あまり使える国は多くはありませんが、海外での問い合わせにも、海外支店のスタッフが日本語で対応します。

送付物品の内容証明について

海外へ書類以外の物品を発送する際には、関税法により内容証明書類（INVOICE — インヴォイス—）の添付が義務付けられています。不明な点は各社に問い合わせることもできますが、内容証明書類の一例として、次頁にDHLの書類を紹介します。

出典：DHLジャパンホームページ <http://www.dhl.co.jp>

1:	インボイス作成日 (西暦で月、日、年の順)
2:	受取人の会社名、住所、担当者氏名、担当部課名、および電話番号
3:	荷積空港、荷降空港の都市名
4:	発送物の品名、数量、単価、小計金額および合計金額 (申告価額)。無償の場合でも申告価額が必要となります。品名は「PARTS」「SAMPLE」などといった記載ではなく、何のサンプルかを具体的に詳しくお願いします。
5:	建値 (FOB、CIFなど)
6:	無償の場合は「NO COMMERCIAL VALUE/VALUE FOR CUSTOMS PURPOSE ONLY」と明記ください。
7:	梱包数、重量、発送物の原産国名
8:	航空運送状 (Air Waybill) の上部に記載された10桁の番号と、送り先都市コード (不明の場合、DHLで記入いたします)
9:	貴社名、住所、担当者氏名、担当部課名、電話番号、直筆のサイン
*	書類の中で、*の印は発送物自体に発送人、受取人の住所が記載されていることを意味します。

MARKS	NOS.	DESCRIPTION OF GOODS	Q'TY	UNIT PRICE	AMOUNT																								
<p>INVOICE ① DATE: JUNE 15,2002 INVOICE NO.</p> <hr/> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>SOLD BY ORDER AND FOR ACCOUNT AND RISK OF MESSRS. XXZ COMPANY 999 AVE. X NEW YORK . N. Y. 12345 U. S. A ATT:JOHN DICKSON/INT'L DIV. PHONE:212-599-5901</p> <p>②</p> </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>ORDER NO. CONTRACT NO.</p> <p>L/C NO. ISSUED BY</p> </td> </tr> </table> <hr/> <p>③ SHIPPED PER AIRCRAFT FROM TOKYO JAPAN TO NEW YORK U.S.A</p>						<p>SOLD BY ORDER AND FOR ACCOUNT AND RISK OF MESSRS. XXZ COMPANY 999 AVE. X NEW YORK . N. Y. 12345 U. S. A ATT:JOHN DICKSON/INT'L DIV. PHONE:212-599-5901</p> <p>②</p>	<p>ORDER NO. CONTRACT NO.</p> <p>L/C NO. ISSUED BY</p>																						
<p>SOLD BY ORDER AND FOR ACCOUNT AND RISK OF MESSRS. XXZ COMPANY 999 AVE. X NEW YORK . N. Y. 12345 U. S. A ATT:JOHN DICKSON/INT'L DIV. PHONE:212-599-5901</p> <p>②</p>	<p>ORDER NO. CONTRACT NO.</p> <p>L/C NO. ISSUED BY</p>																												
<p>* AS ADDRESSED ⑤ F.O.B.JAPAN</p> <p>④ SPARE PARTS FOR TV</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;">CHANNEL TERMINAL</td> <td style="width: 10%;">SERIAL NO. 2580</td> <td style="width: 10%;">100PCS</td> <td style="width: 10%;">250</td> <td style="width: 10%;">25,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>CABLE</td> <td>SERIAL NO. 5479</td> <td>50PCS</td> <td>200</td> <td>10,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="4"></td> <td style="text-align: right;">TOTAL</td> <td>35,000</td> </tr> <tr> <td colspan="4"></td> <td></td> <td style="text-align: right;">JPY</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">⑥ NO COMMERCIAL VALUE VALUE FOR CUSTOMS PURPOSE ONLY</p>						CHANNEL TERMINAL	SERIAL NO. 2580	100PCS	250	25,000		CABLE	SERIAL NO. 5479	50PCS	200	10,000						TOTAL	35,000						JPY
CHANNEL TERMINAL	SERIAL NO. 2580	100PCS	250	25,000																									
CABLE	SERIAL NO. 5479	50PCS	200	10,000																									
				TOTAL	35,000																								
					JPY																								
<p>⑦ NO. OF PACKAGES : 1 GROSS WEIGHT(kg) : 12.0kg COUNTRY OF ORIGIN : JAPAN ⑧ CARGO RECEIPT NUMBER : 2160483651/NYC</p>																													
<p>⑨ Signed by: </p> <p>ABC CO.,LTD XYZ BUILDING 9-1, KITA-AZABU, TOKYO JAPAN 106-0123 K. KATO EXPORT DIV./PHONE: 03-3123-4567</p> <p>E. .O.E.</p>																													

◆合意書記載例◆

英文合意書例

Letter of Agreement
Between
City of $\Delta\Delta\Delta$, Japan
and
City of XXXX (Name of municipality), OOOOO (Country)
concerning
the conduct of the pilot project
on the environmental management in XXXXX City, OOOOO

City of $\Delta\Delta\Delta$, Japan (hereinafter referred to as " $\Delta\Delta\Delta$ City") and the City of XXXXX, OOOOO, (hereinafter referred to as "the City")

Agree as follows:

1. _____ For the conduct of the pilot project on the environmental management in XXXXX City, OOOO, $\Delta\Delta\Delta$ City" will undertake the following:

- (a) Provision of overall guidance to the City in the conduct of the pilot project, as necessary;
- (b) Co-ordination of possible technical and/or other assistance in the conduct of the pilot project to be provided by concerned third-party institutions in the region;
- (c) Provision of a lump sum cost contribution not exceeding US\$_____ to the City, which, together with the City's own contribution, would cover costs for the activities listed under Section 2 below.

2. _____ The City will undertake the following:

- (a) Designation of a liaison officer to work closely with " $\Delta\Delta\Delta$ City in the preparation and the organization of the pilot project;
- (b) Conduct of the pilot project for improvement of the environmental management in XXXXX City, OOOOO. Specific measures include the enhancement of public awareness through local seminars, posters, leaflets and media campaign. The duration of the pilot project will be six months from the present.
- (c) Preparation of the inception, mid-term review and final evaluation reports on the implementation of the pilot project. The final evaluation report should be submitted to " $\Delta\Delta\Delta$ City" by 30 September 2000;
- (d) The City will use the funds provided by " $\Delta\Delta\Delta$ City" for reimbursement of expenses for production of public awareness materials; organization of multistakeholder meetings; and documentation, reporting, communication and miscellaneous, up to US\$_____.
- (e) The City will submit a statement of expenditure together with supporting invoices, receipts and/or other documentation and return the unspent balance of the above-mentioned funds (if any) within a period of 4 weeks following the submission of the final report. Any expenditures in excess of US\$ _____ will be borne by the City;

3. _____ The present understanding shall enter into force on its signature.

NAME
Title
City of $\Delta\Delta\Delta$, Japan

NAME
Title
City of XXXXX,, OOOOO

Date

Date

英文合意書例の和訳

〇〇〇国×××市における環境管理パイロットプロジェクトに関する
日本国△△△市及び〇〇〇国×××市
合意書

日本国△△△市(以下、△市)、と〇〇国×市(以下、×市)は、

以下の事項について合意する。:

1. 〇〇〇国×××市における環境管理パイロットプロジェクトに関して、△市は、以下の業務を行う。:
 - (a) 必要に応じて、△市に対して総合的なガイダンスを提供する。;
 - (b) パイロットプロジェクト実施にあたり、地域の関連する第三者機関に、技術的、または、その他の助力を得られるよう調整する。;
 - (c) △市独自の拠出金と併せて、下記セクション2に記載されている活動を行うため、総額US\$ _____ を上限とする資金を△市に提供する。
2. ×市は、以下の業務を行う。:
 - (f) パイロットプロジェクトの準備、構築にむけ、△市と緊密に連携をはかるために、連絡担当員を任命する。
 - (g) 〇〇〇国×市における環境管理の改善を目的とするパイロットプロジェクトを実施する。特定の方策として、セミナー、ポスター、チラシ及びメディアキャンペーンを通して、市民の意識啓蒙の強化を目指す。パイロットプロジェクトの期間は、現在から6か月間とする。
 - (h) パイロットプロジェクト実施に際し、開始時及び中間時のレビュー、終了時評価レポートを準備する。終了時評価レポートは200〇年9月30日までに、△市に提出する。
 - (i) △市により拠出された資金を、×市は、以下の費用として使用することができる。市民の意識啓蒙を目的とした宣伝広告費、マルチステークホルダー会議開催費、資料作成、報告、連絡調整、雑費。その総額の上限は US\$ _____ とする。
 - (j) ×市は、請求書、領収書その他関連書類とともに、精算書を提出する。未使用等による残金が発生した場合は、最終報告提出後4週間以内に、その残金を払い戻すこととする。US\$ _____ を超えるいかなる経費も、×市が負担することとする。
3. 署名を持って現合意事項は発効される。

名前	名前
役職	役職、部所
日本国△△△市(組織名)	〇〇〇〇国XXXXX市
日付	日付

◆招聘書類例◆

例：中国

中国籍の人員が日本入国査証を申請する場合、以下の書類を本人と受入側が用意する必要があります。

参考：在中国日本国大使館ホームページ

※諸般の事情によって多少の例外・変更がある場合もあります。

必ずご自身でもご確認下さい。

査証申請時には、以下の書類を提出して下さい。各提出書類は、発行後3か月以内（有効期間の記載のある書類は、有効期間内）のものを提出して下さい。

〔短期商用等〕（資料は、旅券と暫住証を除き、原本及びその写し各1部を提出して下さい）

1. 申請人が提出する書類

(1) 査証申請書（写真貼付）

(2) 旅券

(3) 暫住証（当館管轄地域外に本籍を有する方のみ提出して下さい。）

(4) 在職証明書等職業を証する文書（因私旅券以外の旅券をもって査証申請する場合で、口上書に添付する申請人名簿に所属先、役職名が明記されていれば、提出する必要はありません。）

(5) 所属機関の営業許可証写し（因私旅券をもって査証申請する方のみ提出して下さい。）

2. 日本側招へい機関が提出する書類

（注）招へい機関は原則として法人、団体、国又は地方公共団体としますが、例えば、大学教授が公務上招へいする等の場合には、招へい機関として認めます。

(1) 招へい理由書（付録参照）

（注）様式は5ページ目の「招へい理由書」（A4サイズ）です。

(2) 滞在予定表（付録参照）

（注1）様式は6ページ目の「滞在予定表」（A4サイズ）です。

（注2）作成例は7ページ目の「滞在予定表（例）〔短期商用等〕」です。

（注3）可能な限り詳細に作成して下さい。

(3) 身元保証書（付録参照）

（注1）様式は8ページ目の「身元保証書」（A4サイズ）です。

（注2）招へい人が日本国政府中央府省庁の課長職又は大学の教授以上の方で、業務上招へいする場合には省略して差し支えありません。**※省略しないほうが安全！**

(4) 招へい機関に関する資料

(イ) 法人登記済み機関の場合（国又は地方公共団体の場合は不要）

法人登記簿謄本（発行後3か月以内のもの）

（注）我が国株式市場上場企業の場合は、最新版の「会社四季報」写しに替えて差し支えありません。

(ロ) 法人未登記機関の場合

次のうちいずれかの書類

① 会社・団体概要説明書

（注1）様式は9ページ目の「会社・団体概要説明書」（A4サイズ）です。

② 案内書又はパンフレット等招へい機関の概要を明らかにする資料

(ハ) 大学教授による招へいの場合在職証明書

例：中国

招へい理由書

平成 年 月 日

大使
在 日本国 殿
総領事

招へい人

住 所：

氏 名： ○○○○センター
理事長 ○○ ○○

電話番号：

査証申請人

国 籍： 中国

職 業： ○○○○○局 ○○○○課長

氏 名： _____氏 (Mr. _____) (男) ほか ×名

生年月日： 西暦××××年××月××日生 ××歳

上記の者の招へい目的等は次のとおりです。

(1) 招へい目的

「○○○○会議」出席のため

(2) 招へい経緯

査証申請人は、200×年×月××日(○)から××日(○)まで、○○○○の主催により、○○○○ホテルにおいて開催される「○○○○会議」への出席を予定しております。査証申請人の滞在予定は、別紙のとおりです。

(3) 申請人との関係

招へい人は、この会議の事務局として、査証申請人を招聘します。

滞在予定表

(中国参加者)

平成 年 月 日

査証申請人Mr. _____ほか3名の日本国滞在予定は次のとおりです。

月 日	行動予定	連絡先	宿泊先
平成 年 月 日()	中国国際航空×××便 北京発09:20 成田着13:50 日本航空×××便 羽田発17:10 〇〇着18:10	〇〇〇〇会議事務局 担当 〇〇 〇〇ホテル×F TEL:×××-×××	〇〇ホテル
平成 年 月 日()	〇〇〇〇会議(主催:〇〇〇〇センター) に出席 会場:〇〇ホテル	同 上	同 上
平成 年 月 日()	同 上	同 上	同 上
平成 年 月 日()	〇〇市近郊視察。 事務局の手配したバスで移動	同 上	同 上
平成 年 月 日()	全日空×××便〇〇発07:40 羽田着08:45 中国国際航空×××便 成田発14:55 北京着18:10	同 上	同 上

保証人

住 所:

氏 名: 〇〇〇〇センター

代表者名: 理事長 〇〇 〇〇

電話番号: ××××-××××

中国参加者名簿

1. Mr.

所属役職

Address:

Tel:

Fax:

E-mail: ---

Passport No.: Valid until:

2. Mr.

所属役職

Address:

Tel:

Fax:

E-mail: ---

Passport No.: Valid until:

3. Dr.

所属役職

Address:

Tel:

Fax:

E-mail: ---

Passport No.: Valid until:

4. Ms.

所属役職

Address:

Tel:

Fax:

E-mail: ---

Passport No.: Valid until:

会議概要

会議名称： ○○○○会議

日 程： 平成 年 月 日()ー 日()
日() 公開シンポジウム・分科会1
日() 分科会2・分科会3・議長総括採択
日() ○○市近郊の視察

場 所： ○○ホテル
(〒 住所： 電話番号：)

主 催： ○○○センター

参加者： 中国、モンゴル、韓国、ロシア、日本の中央及び地方政府の上級担当官、研究機関の専門官及び研究者

議 題：

- (1) 公開シンポジウム： テーマ「
」
- (2) 各国代表者による基調講演
- (3) 分科会
 - ① 「
」
 - ② 「
」
 - ③ 「
」

身元保証書

平成 年 月 日

大使
在 日本国 殿
総領事

査証申請人

国 籍： 中国

職 業： ○○○○○局 ○○○○課長

氏 名： _____氏 (Mr. _____) (男) ほか ×名

生年月日： 西暦××××年××月××日生 ××歳

上記の者の本邦入国に関し、下記の事項について保証します。

1. 滞在費
2. 帰国旅費
3. 日本国法令の遵守

上記の通り相違ありません。

身元保証人

住 所：

氏 名： ○○○○センター
理事長 ○○ ○○

生年月日：西暦××××年×月×日生 ××歳

電話番号：××××-××××

担当者所属先名：○○○○センター

担当者名 : ○○ ○○

電話番号 : ××××-××××

【国際環境協力ガイドブック策定体制】

本ガイドブックは、社団法人海外環境協力センターにおいて、環境省からの請負事業により国際環境協力ガイドブック策定検討委員会を設置し、委員からの助言を得るとともに、地方公共団体において実施された国際環境協力モデル事業報告を基に作成されたものです。

国際環境協力ガイドブック策定検討委員会

(敬称略)

大東文化大学環境創造学部	教授	平山 義康
有限責任中間法人 イクレイ日本	事務局長	岸上みち枝
熊本県立大学環境共生学部	教授	篠原 亮太
法政大学人間環境学部	教授	藤倉 良

計4名

地方公共団体・NGO等の連携による国際環境協力推進支援事業モデル事業担当者

(敬称略)

(平成13年度)

事業名	担当者	
北方圏環境教育プロジェクト事業	北方圏フォーラム事務局(北海道環境生活部環境室環境政策課)	岡崎 隆
北東アジア地域国際環境シンポジウム	(財)環日本海環境協力センター国際協力課	油本 幸夫
神奈川国際環境協力事業	神奈川国際環境協力協議会(神奈川県環境農政部環境計画課)	兄内 宏
河南省環境保全支援事業	(財)国際環境技術移転研究センター 総務研修部	山本 晃道
インターネットによるインドネシア東ジャワ州との技術協力事業	大阪府環境農林水産部環境管理課計画推進G	田中 秀穂
中国陝西省における植樹事業	京都府企画環境部環境企画課	北川 秀樹 嘉住 哲弥
水質調査技術研修事業(A)	滋賀県琵琶湖環境部環境政策課	平井 政一
水質調査技術研修事業(B)	(財)国際湖沼環境委員会	山本 和治 奥村 篤彦
ひょうご型CDM推進事業	兵庫県県民生活部環境局大気課	井上 直子
モンゴルにおける森林再生とCDM推進のための国際フォーラムの開催	(財)ひょうご環境創造協会環境科学技術部	柴田 剛
北九州イニシアティブ普及事業	北九州市環境局環境国際協力室	鎌田 靖雄

(平成14年度)

事業名	担当者	
北方圏環境教育プロジェクト事業	北方圏フォーラム事務局(北海道環境生活部環境室環境政策課)	藤井 貴慎
北東アジア地域国際環境シンポジウム	(財)環日本海環境協力センター国際協力課	油本 幸夫 瀬戸 陽一
神奈川国際環境協力事業	神奈川国際環境協力協議会(神奈川県環境農政部環境計画課)	兄内 宏
河南省環境保全支援事業	(財)国際環境技術移転研究センター 総務研修部	宇佐美 聡
インターネットによるインドネシア東ジャワ州との技術協力事業	大阪府環境情報センター情報企画室企画課	俣野 良造
中国陝西省における植樹事業	京都府企画環境部環境企画課	岡崎 一男
ひょうご型CDM推進事業	兵庫県県民生活部環境局大気課	渡邊 好信
モンゴルにおける森林再生とCDM推進のための国際フォーラムの開催	(財)ひょうご環境創造協会 環境創造部	矢内健太郎
北九州イニシアティブ普及事業	北九州市環境局環境国際協力室	櫃本 礼二 鎌田 靖雄

(平成15年度)

事業名	担当者	
北東アジア地域国際環境シンポジウム	(財)環日本海環境協力センター国際協力課	橋本 淳一 瀬戸 陽一
神奈川国際環境協力事業	神奈川国際環境協力協議会(神奈川県環境農政部環境計画課)	天野純之助
河南省環境保全支援事業	(財)国際環境技術移転研究センター 総務研修部	山本 晃道 坂番 英樹
インターネットによるインドネシア東ジャワ州との技術協力事業	APEC環境技術交流促進事業運営協議会 大阪府環境情報センター情報企画室企画課	松田 遵一 俣野 良造
中国陝西省における植樹事業	京都府企画環境部地球温暖化対策プロジェクト	岡崎 一男
ひょうご型CDM推進事業	兵庫県県民生活部環境局大気課 (財)ひょうご環境創造協会環境創造部	渡邊 好信 生田 亜紀
モンゴルにおける森林再生とCDM推進のための国際フォーラムの開催	(財)ひょうご環境創造協会 環境創造部	柴田 剛
北九州イニシアティブ普及事業	北九州市環境局環境国際協力室	陣矢 大助 村重 宏

事務局

社団法人海外環境協力センター	専務理事	片山 徹
	業務部長	山本 充弘
	企画部長	森 一晃
	総括研究員	市村 雅一
	主任研究員	岩上 尚子
	研究員	吉椿 薫

【参考文献一覧】

- ・ 吉田均著「地方自治体の国際協力 地域住民参加型のODAを目指して」日本評論社、2001年
- ・ NGO情報局編「国際ボランティアNGOガイドブック新版」三省堂、2001年
- ・ NPO法人アーンユス編「国際協力プロジェクト評価」国際開発ジャーナル社、2003年
- ・ 小林康彦著「水道・環境衛生分野での国際交流のすすめ」（財）日本環境衛生センター、1995年
- ・ 環境庁地球環境部環境協力室編「地方自治職員研修臨時増刊号47 国際環境協力の現場から」公職研、1994年
- ・ 井上昭正著「国際協力専門家という仕事<改訂版>」ぺりかん社、1999年
- ・ 柳谷謙介著「日本の友をつくる」サイマル出版会、1996年
- ・ 石川禎昭著、田中勝監修「廃棄物分野の国際協力の進め方—人類・地球の未来のために—」日報、1998年
- ・ 「地球の歩き方」ダイヤモンド社
- ・ 「個人旅行」昭文社
- ・ JICA「地方自治体の国際協力事業への参加」第2フェーズ報告書、2000年11月
- ・ 社団法人海外コンサルティング企業協会「開発フロンティアへの挑戦」、1995年9月

— 編集後記 —

現在、地方公共団体等では、様々な分野において国際環境協力の取り組みが行われています。こうした国際環境協力を実施している各種団体の経験・知見、ノウハウを概観いただき、これから国際環境協力事業取組もうとする方々の足がかりとして活用されることを期待しています。そして、国際環境協力の活性化や関係者間の連携強化、国際環境協力の一層の推進や発展に資することができれば、これ以上の喜びはありません。今後も読者の皆様からのご意見を伺いながら、さらに充実したものにしていきたいと考えています。

最後に、本ガイドブック作成にあたり、ご助言をいただきました国際環境協力のエキスパートである検討委員会の先生方、また多くの有益な情報をご提供いただいた国際環境協力のトップランナーであるモデル事業実施団体の皆様に、深く敬意を表するとともに厚く御礼申し上げます。



地方公共団体等による国際環境協力ガイドブック

平成16年9月発行

編集： 社団法人 海外環境協力センター
〒105-0011 東京都港区芝公園3-1-8 芝公園アネックスビル7階
TEL 03 (5472) 0144 FAX 03 (5472) 0145